

10月5日(土) 第1会場 [信濃シアター]

シンポジウム 1

9:45-11:45

『痛み治療の現在・未来 ～令和時代の新たなアプローチ～』

座長：植田 弘師 (京都大学大学院薬学研究科 生体機能解析学分野/長崎大学生命医科学域 創薬薬理学分野)

1. 情報通信技術を活用した近未来の精神科医療の展望
岸本泰士郎 慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室
2. IoTが拓くヘルスケアの近未来 ～慢性疼痛管理の可能性～
山本 義春 東京大学大学院 教育学研究科
3. 線維筋痛症の最新の話
臼井 千恵 順天堂大学附属練馬病院 メンタルクリニック

共催：ファイザー株式会社/エーザイ株式会社

ランチョンセミナー 1

12:00-13:00

座長：桜田 真己 (所沢ハートセンター)

『慢性疼痛症、特に線維筋痛症における疼痛/疲労対策』

岡 寛 東京八重洲クリニック/東京医科大学

共催：カネカユアヘルスケア株式会社

シンポジウム 2

13:30-14:30

『慢性疼痛症、線維筋痛症に対する注射療法の工夫と実践』

座長：小川 節郎 (総合東京病院 ペイン緩和センター)

1. 線維筋痛症、慢性疼痛症におけるトリガーポイント注射の実際
岡 寛 東京八重洲クリニック/東京医科大学八王子医療センター
2. 線維筋痛症、慢性疼痛症におけるK点ブロック治療の有用性
白石 尚基 国際医療福祉大学病院 麻酔科

共催：ビタカイン製薬株式会社

『最先端のバイオマーカー』

座長：長田 賢一（聖マリアンナ医科大学）

臼井 智恵（順天堂大学医学部附属練馬病院 メンタルクリニック）

1. オフセット疼痛を用いた線維筋痛症のバイオマーカーの検討

長田 賢一 聖マリアンナ医科大学 神経精神科

2. オフセット鎮痛で解明する慢性痛の脳内機構

倉田 二郎 東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座／東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科

3. ヒト血液由来ミクログリア様 (iMG) 細胞による線維筋痛症の客観的バイオマーカー開発研究

加藤 隆弘 九州大学大学院医学研究院 精神病態医学

4. 線維筋痛症のバイオマーカー ～脳機能画像の可能性～

臼井 千恵 順天堂大学附属練馬病院 メンタルクリニック

一般演題 1

座長：松本 美富士（(独) 桑名市総合医療センター 膠原病リウマチ内科）

O1-1 2007年、2013年、2018年での線維筋痛症の治療成績の比較

戸田 克広 広島クリニック 整形外科／北広島町豊平病院 整形外科

O1-2 下顎位補正試験により症状の寛解が確認された線維筋痛症19症例の保存的顎位治療と歯牙の萌出傾向の先天性素因に関する考察

新居 弘章 戸田中央総合病院 脳神経外科

O1-3 難治性重症線維筋痛症患者の治療の供覧

所澤 徹 新潟医療生活協同組合 木戸病院プロコム病院

O1-4 患者力 ～患者は回復する力を持っている～

橋本 裕子 千代田国際クリニック

O1-5 線維筋痛症の発症要因の探求：酸化、糖化、血行動態について

永田勝太郎 千代田国際クリニック

O1-6 患者会（集団心理療法）が患者に与える効果

～個別・集団心理療法を併用した線維筋痛症（FMS）患者の一症例～

志和 悟子 千代田国際クリニック

シンポジウム4

9:45-11:45

『自宅でできるカラダとココロの和らげ方』

座長：伊達 久 (仙台ペインクリニック)
松原 貴子 (神戸学院大学 総合リハビリテーション学部)

1. Mind-body exercise (オープニングリマークス)

松原 貴子 神戸学院大学大学院 総合リハビリテーション学研究科

2. 運動療法

下 和弘 神戸学院大学 総合リハビリテーション学部

3. 物理療法

坂野 裕洋 日本福祉大学健康科学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻

4. 徒手療法

坂本 淳哉 長崎大学 生命医科学域 (保健学系) / 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 理学療法学分野

5. 効果的なストレス低減法とは何か? -発想から実践の工夫まで-

本谷 亮 北海道医療大学 心理科学部

シンポジウム5

13:30-15:30

『基礎研究における線維筋痛症とその関連疾患』

座長：植田 弘師 (京都大学大学院薬学研究科 生体機能解析学分野 / 長崎大学生命医科学域 創薬薬理学分野)

1. ストレスや陰性情動が痛みを強める脳メカニズム

仙波恵美子 大阪行岡医療大学医療学部 理学療法学科

2. 筋痛性脳脊髄炎モデル動物における固有感覚の過活動と慢性疼痛

木山 博資 名古屋大学大学院医学系研究科 機能組織学

3. 顎関節症と痛み

篠田 雅路 日本大学歯学部 生理学講座

4. 線維筋痛症モデルにおけるシステムズパソロジー: 独立した痛みとモルヒネ鎮痛欠如機構

植田 弘師 京都大学大学院薬学研究科 生体機能解析学分野 / 長崎大学生命医科学域 創薬薬理学分野

『線維筋痛症における心身相関の解明と心身医学的アプローチ』

座長：村上 正人（国際医療福祉大学／山王病院 心療内科／日本大学医学部板橋病院 心療内科）
細井 昌子（九州大学病院 心療内科）

1. 線維筋痛症動物モデルの病態発症・維持に関与するミクログリア研究

齊藤 秀俊 九州大学大学院薬学研究院 ライファイノバージョン分野

2. 線維筋痛症の痛みの背景にある人生脚本と禁止令

村上 正人 国際医療福祉大学／山王病院 心療内科／日本大学医学部板橋病院 心療内科

3. 痛みのある生活を受け入れるセルフヘルプ力の向上 ～心身医学的視点から～

金 外淑 兵庫県立看護学部 心理学系／日本大学医学部附属板橋病院 心療内科

4. 慢性疼痛患者における線維筋痛症の割合：愛着スタイル別の比較

安野 広三 九州大学病院 心療内科

座長：浦野 房三（長野県厚生連 篠ノ井総合病院）

- P-1** 2014年1月から2018年2月までの線維筋痛症、慢性広範痛症、慢性局所痛症の治療成績の比較
戸田 克広 広島クリニック 整形外科、北広島町豊平病院 整形外科
- P-2** 若年性線維筋痛症の疼痛による歩行困難の鍼灸治療の一考察
息才 博 轟はり灸治療院/日本鍼灸神経科学会/鍼灸メンタルサポート研究会
- P-3** 線維筋痛症に伴う疼痛を有する患者に対するデュロキセチン塩酸塩の製造販売後調査（特定使用成績調査）最終解析結果の報告
中澤 暁夫 シオノギファーマコビジランスセンター株式会社 PMS・薬剤疫学部
- P-4** 作業療法と多職種チームアプローチによりADLの改善傾向がみられた難治性線維筋痛症の1例
庄司 由佳 白河厚生総合病院 リハビリテーション科
- P-5** 「広範囲疼痛外来」における看護師の役割
今野（田嶋）千代恵 社会医療法人社団 カレスサポート時計台記念クリニック リウマチ・広範囲疼痛外来
- P-6** 当院で経験した線維筋痛症の検討
川田 順子 川田じゅんこクリニック
- P-7** 線維筋痛症に対する運動療法 その3 太極拳療法の位置づけ
所澤 徹 新潟医療生活協同組合 木戸病院
- P-8** 当院での「マインドフルネス」の取り組み
川田 順子 川田じゅんこクリニック
- P-9** 治療に難渋している線維筋痛症の1症例
黒川 修二 JA愛知厚生連 江南厚生病院 麻酔科

シンポジウム7

9:20-10:20

『統合医療のシンポジウム』

座長：伊藤 和憲 (明治国際医療大学鍼灸学部 はりきゅう学講座)

1. 線維筋痛症に対する統合医療の役割とは ～医師の立場から～
岡 寛 東京八重洲クリニック/東京医科大学八王子医療センター
2. 線維筋痛症患者・実態調査報告書『FM白書2016』からわかること
～代替医療をめぐって～
尾下 葉子 NPO法人 線維筋痛症友の会
3. 線維筋痛症患者は統合医療とどのように関われるか?～鍼灸治療を題材に～
皆川 陽一 帝京平成大学ヒューマンケア学部 鍼灸学科

シンポジウム8

10:20-11:50

『「慢性の痛み政策研究事業」からみた集学的診療・運動療法の実態』

座長：三木 健司 (大阪行岡医療大学 医療学部/早石病院 整形外科・疼痛医療センター/
認定NPO いたみ医学研究情報センター)

1. 「慢性の痛み政策研究事業」から見た大学ペインクリニックでの集学的診療
井関 雅子 順天堂大学医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座
2. 運動療法が痛みに効く基礎医学的機序と線維筋痛症患者に対する集中的入院運動療法の効果
仙波恵美子 大阪行岡医療大学医療学部 理学療法学科
3. 慢性疼痛患者に対する運動療法の実際
城 由起子 名古屋学院大学 リハビリテーション学部/愛知医科大学医学部 学際的痛みセンター

座長：長田 賢一（聖マリアンナ医科大学）

『コミュニケーションスキルを磨けば、開業医でもできる集学的診療
ー長引く腰・膝の痛みはどう対処するー』

三木 健司 大阪行岡医療大学 医療学部／早石病院 整形外科・疼痛医療センター／
認定NPO いたみ医学研究情報センター

共催：ムンディファーマ株式会社

司会：木村 慎二（新潟大学医歯学総合病院）

『認知行動療法に基づく「第3世代いきいきリハビリノート」を用いた
運動促進法講習会』

演者：

木村 慎二 新潟大学医歯学総合病院

講師：

細井 昌子 九州大学病院 心療内科

木村 慎二 新潟大学医歯学総合病院 リハビリテーション科

大鶴 直史 新潟医療福祉大学医療技術学部 理学療法学科

濱上 陽平 新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部

シンポジウム9

9:30-10:40

『若年性線維筋痛症シンポジウム』

座長：森 一越 (聖隷佐倉市民病院 小児科)

1. 一般小児科医の若年性線維筋痛症の関わり方
千葉 幸英 東京女子医科大学病院 小児科
2. 当院における若年性線維筋痛症患者に対するリハビリテーションプログラムについて
穴倉 亮 聖隷佐倉市民病院 リハビリテーション室
3. 若年性線維筋痛症の看護 - 発達段階別にみる子どもと親の捉え方 -
古津 亜紀 聖隷佐倉市民病院
4. 患者会での活動を通じた、若年性線維筋痛症の患者・家族へのメッセージ
難波 昌美 若年性線維筋痛症患者会 きずなの会

一般演題2

10:40-11:50

座長：横田 俊平 (フジ虎ノ門整形外科病院)

- O2-1 無反応性低血糖を呈した線維筋痛症患者の入院治療による生活改善
大槻 千佳 千代田国際クリニック
- O2-2 線維筋痛症患者の歩行特性について
薦田 昭宏 だいいちリハビリテーション病院 線維筋痛症・難病センター
- O2-3 脊髄刺激とバクロフェン髄注が著効を示した古典的診断基準を満たす線維筋痛症の2例
西野 克寛 市立角館総合病院 脳神経外科 / 日本大学 脳神経外科 / 前橋工科大学 システム工学科 / Physical Medicine & Rehab, Baylor College of Medicine
- O2-4 若年性線維筋痛症患者に対してカウンセリングとリハビリを行い独歩可能となった2症例
穴戸 麻菜 聖隷佐倉市民病院 リハビリテーション室
- O2-5 HPVワクチン関連神経免疫異常症候群患者と健常成人女性の睡眠解析について
～ウェアラブル生体センサを用いた計測結果～
栗田 麻結 医療法人社団青虎会 フジ虎ノ門整形外科病院リハビリテーション部
- O2-6 綿花を利用した間接灸は痛みの改善が早い
班目 健夫 青山・まだらめクリニック 自律神経免疫治療研究所

座長：村上 正人（医療法人財団順和会 山王病院 心療内科／国際医療福祉大学 赤坂心理学部）

『線維筋痛症の薬物療法－治療薬の選択、有効性とQOLへの影響－』

岡 寛 東京八重洲クリニック／東京医科大学

共催：塩野義製薬株式会社／日本イーライリリー株式会社

『線維筋痛症診療ガイドライン2017』

座長：松本 美富士（独）桑名市総合医療センター 膠原病リウマチ内科）

1. 線維筋痛症診療におけるガイドラインの役割

松本美富士 （独）桑名市総合医療センター 膠原病リウマチ内科／藤田医科大学 七栗記念病院 内科／東京医科大学 医学総合研究所

2. 線維筋痛症の痛みなど自覚症状の管理

三木 健司 大阪行岡医療大学 医療学部／早石病院 整形外科・疼痛医療センター／認定NPO いたみ医学研究情報センター

3. 線維筋痛症の精神症状の管理

臼井 千恵 順天堂大学附属練馬病院 メンタルクリニック

4. 線維筋痛症の統合医療

伊藤 和憲 明治国際医療大学鍼灸学部 はりきゅう学講座

司会：岡 寛（東京八重洲クリニック／東京医科大学八王子医療センター）

『慢性疼痛と如何に付き合うか－認知行動療法による破局化の打倒－』

長田 賢一 聖マリアンナ医科大学神経精神科 精神療法・ストレスケアセンター